

会 議 録

会議名 (審議会等名)		平成 29 年度 城山公民館運営協議会 (第 1 回)		
事務局 (担当課)		城山公民館 電話 042-783-8194 (直通)		
開催日時		平成 29 年 6 月 27 日 (火) 19 時 00 分～21 時 50 分		
開催場所		城山公民館 2 階 大会議室		
出席者	委員	21 人 (別紙のとおり)		
	その他	4 人 (生涯学習課長 他 3 人)		
	事務局	5 人 (館長代理 他 4 人)		
公開の可否		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input checked="" type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由		議題(4)城山公民館感謝状の贈呈者は、候補者について諮るため。		
会議次第		1 開 会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 公民館における使用料の改定について 5 議 事 (1) 役員の選出について (2) 平成 28 年度公民館事業結果及び平成 29 年度公民館事業計画について (3) 城山公民館専門部等設置要項の一部改正について (4) 城山公民館感謝状の贈呈者について (非公開) (5) その他 ア 城山公民館振興計画の活動計画の策定について イ 城山公民館における貸出利用時間枠等の変更について ウ 公民館での飲食について エ 公民館事務室の夜間における施錠について オ 専門部員等について 6 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会 大用(城山公民館館長代理)

2 委嘱状交付 八木会長(城山公民館長)から各委員に委嘱状を交付した。

3 あいさつ 八木会長

4 公民館における使用料の改定について

生涯学習課職員により平成28年10月に開催した当会議における説明時にあった意見や質問等について回答した後、資料に基づき説明を行い、次のとおり質疑応答等があった。

○使用料の改定に反対ではないが、維持管理費のうち、どの程度賄えるのか。

●維持管理費約5億7千万円に対し、使用料収入は7千万円ほどを見込んでいる。

○使用料を取るようになると他の自治体と同じではないか。相模原市の魅力として、使用料を取らないという方法もあるのではないか。

●相模原市では、地域の方が館長や専門部員などになり、地域に貢献している。

他市では公民館がなくなっていく中で、このような地域に密着した公民館を次世代に残していくことも魅力づくりにつながるのではないか。

○市のビジョンとして新しいものを造るのではなく、既存のものを活かしていくようにしてほしい。

●今ある施設を今後維持していくことが難しいと予想されており、市では施設の集約化や長寿命化という考え方になっている。

○使用料に伴い、施設の充実が望まれる。城山公民館は使い勝手が悪いところがあるが、市内には複合館がいくつあるのか。

●公民館とまちづくりセンターなどが一緒になった施設は15館ある。

○公民館運営協議会の意見を踏まえたということであるが、減免の規定や高齢化が進行している中で健康面に役立っているとの意見があり、それらをどのように反映させたのか。

●公民館における活動は地域に還元されていることを前提に公益性が高いと判断し、負担割合を設定するにあたり反映している。しかし、今後とも公民館を維持していくには無料のままであると困難になっていくと見込まれるため、一部を利用者に負担していただくようお願いするものである。

○使用料を取るようになるのはやぶさかではない。しかし、財政状況の推移をみると人件費が減少している。今後、公民館の職員体制はどうなるのか。

●公民館を社会教育施設として維持してくためにも職員体制は変えずにいきた

い。職員だけで事業等の企画・実施するのではなく、公民館に関わる人たちの自発的・自立的な公民館活動が相模原市の公民館の特徴であり、この体制を維持していきたい。

- 使用料を取るようになると、将来値上げするのではないかと思われる。
- 過去3年間の維持管理費を基に使用料単価を決めるというルールがあるが、これまで維持管理費に大きな変動がないため、見直す際、この単価に大きな変動は考えにくいと思っている。
- サークルで自主的な講座を開催しているが、今後も開催していけるか心配である。
- 公民館の自主企画提案事業を活用していただくなど、主体的な学習支援を図っていきたい。
- 公民館や自治会館は安く借りられるというイメージがある。民間でも安価で借りられるところもあるので、1時間単位で借りられるとか1回当たりいくらかの料金設定はできないか。
- 職員を置かない施設もあると思うが、公民館は社会教育施設として職員を置き、管理等を行っている。また、使用料の設定は、長時間使う人と短い時間で使う人のバランスを取る必要がある。
- 有料化により他の施設に利用者が移ってしまい、7千万円の収入見込みが下回ることも考えられるが、そのようなことを想定しているのか。
- 利用者数が減少しないよう料金設定に配慮しているが、今後の推移を見守っていきたい。
- 使用料については経済的な理由だけでなく、魅力的な公民館のあり方を示すことにより納得できるのではないか。1人でも多くの人に使ってもらおうと考えてほしい。
- サークルで反対の署名をしたが、これをどのように反映させたのか。
- たくさんの署名を1つひとつ見させていただき、皆さんの公民館を思う気持ちがよく伝わってきた。無料というわけにはいかないが、公民館をこれからも魅力を失わずに維持したいという思いは同じと考えている。
- 子どもたちを対象にした料理教室では、午前の時間枠では食べる時間がなくなってしまう。サークルによって使用時間枠は柔軟に対応してほしい
- 使用時間枠は、その他の議題で検討していきたい。

5 議 事

(1) 役員を選出について

委員から事務局一任の声があり、事務局より副会長に植草委員、曾根委員、会計に加藤委員、監事に瀬下委員、青少年部担当に中島委員、体育部担当に中野委員、エコミュージアム担当に金子委員を提案し、承認された。

- (2) 平成28年度公民館事業結果及び平成29年度公民館事業計画について
資料3及び資料4に基づき、事務局より説明を行った。
質疑等なし。
- (3) 城山公民館専門部等設置要項の一部改正について
資料5及び資料6に基づき、事務局より説明を行い、承認された。
○城山エコミュージアム事業の内容が分かるものがほしい。
●次回会議に資料を用意する。
- (4) 城山公民館感謝状の贈呈者について
贈呈候補者について、資料7及び資料8に基づき事務局より説明を行い、承認された。
- (5) その他
- ア 城山公民館振興計画の活動計画の策定について
公民館振興計画のうち、平成30年度から平成32年度までを計画期間とする活動計画を当協議会に諮り今年度中に策定する旨、説明した。
質疑等なし。
- イ 城山公民館における貸出利用時間枠等の変更について
資料9、資料10及び資料11に基づき、事務局より説明を行うとともに、時間の枠については利用団体からの意見等を踏まえたうえで決定していくことや申込方法を今までの半年間仮押えから抽選方式に切り替えていきたいことを補足した。
○今まで午後1枠であった部屋を午後2枠にすると、4時間分の使用料を支払うのか。
●使用料は時間当たりの単価なので、午後2枠にした場合の1枠当たりの使用料は、1枠2時間であれば2時間分の使用料となる。
○時間枠と使用料金額に誤解がないように示してほしい。
●資料を作成する際に工夫する。
○昼と夕方の空き時間を設けないようにすることはできないのか。
●前回会議で説明したように、施設の点検、スタッフへの引継、昼休み時間の確保などで必要であり、これらの空き時間を設けていないのは当館のみである。
- ウ 公民館での飲食について
資料12に基づき事務局より説明を行い、承認された。
- エ 公民館事務室の夜間における施錠について
資料13に基づき事務局より説明を行い、承認された。

オ 専門部員等について

資料14により専門部員等を紹介した。

6 閉 会

以 上

城山公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	八 木 正 夫	城山公民館長	会 長	出 席
2	植 草 清 子	学識経験者	副会長	出 席
3	加藤 予吏子	学識経験者	会 計	出 席
4	中 條 初 美	学識経験者		出 席
5	瀬 下 守 正	学識経験者	監 事	出 席
6	渡辺 美智子	学校長（広陵小学校）		出 席
7	御手洗 多喜男	城山地区自治会連合会		出 席
8	菅 野 敬 子	城山地区社会福祉協議会		出 席
9	細 川 勇 幸	公民館利用サークル		出 席
10	中 島 伸 也	公民館青少年部	青少年部	出 席
11	増 岡 孝 博	城山地区子ども会育成連絡協議会		出 席
12	八 木 彰	相模原市城山地区民生委員児童委員協議会		出 席
13	田 中 活 廣	城山地域PTAブロック協議会(相模丘中PTA)		出 席
14	野 田 政 夫	城山地区シニアクラブ連合会		欠 席
15	松山 トシ子	相模原市健康づくり普及員連絡会城山地区担当		出 席
16	鴨 川 俊 子	相模原市食生活改善推進団体 わかな会		出 席
17	雨 宮 昭	城山体育振興協議会		出 席
18	高 野 良 彦	城山地区青少年健全育成協議会		出 席
19	金 子 直 美	公民館城山エコミュージアム委員会	エコM	出 席
20	曾 根 哲 男	公民館広報委員会	副会長	出 席
21	中 野 明	公民館体育部	体育部	出 席
22	衣川 佐代子	公募		出 席